

飛驒牛ギフト券 当選500人決まる

JA岐阜信連

県信用農業協同組合連合会(JA岐阜信連)は18日、県内七つのJAの農産物直売所で昨年4～11月に実施したスタンプリーの抽選会を、岐阜市宇佐南のJA会館で開いた。1万円分の飛驒牛ギフトカードの当選者500人が決まった。

直売所の利用促進と県内農畜産物の消費拡大を目的に毎年実施。昨年4～6月に県内の各JAが販売した1口50万円以上のスーパー定期貯金に新規預け入れし、直売所を5回利用した人が対象で、7765件の応募があった。今回からJAカードで支払いをした人にも抽選で50人に農産物加工品セットが当たった。

抽選会では、JA岐阜信連経営管理委員会の櫻井宏会長が「県の農畜産物を存分に味わい、県内農業の応援になってほしい」とあいさつ。ガチャマシンから櫻井会長らが引いた番号を基に当選者を決定した。

(松浦健司)



飛驒牛ギフトカードの当選者を決めた抽選会
＝岐阜市宇佐南、JA会館